

平成29年度

予

算

を

問

う



総括質疑

予算特別委員会

予算特別委員会では、2月27日、28日、3月1日、2日の4日間、24人の議員が予算全般について質疑を行いました。

待機児童対策



自由民主党議員 内川 和久

策をどのような形で考えているのか。

問 平成29年度、認可保育所12か所、小規模保育施設6か所が計画通り新規開園し、1300人規模の定員が拡大するとのことだが、見込みは。
答 不動産情報を有する業界団体や金融機関にも直接出向いて協力を働きかけ、得られる用地情報を、保育事業者に結びつけるなどのさまざまな取り組みを通して保育定員の拡大目標を実現する。
問 保育士の待遇改善、確保

中野駅周辺地区まちづくり

問 西口駅前広場予定地が更地になったら、暫定的に地域の催し物等に使用できないか。
答 UR都市機構の工事の具体的内容、工期等が明確にな



公明党議員 平山 英明

新区役所整備

問 中野駅橋上駅舎整備スケジュールにJRから不安要素が示され、区役所・サンプラザ地区再整備スケジュールに影響を及ぼすことも考えられる。財政運営の観点から新区役所整備と区役所・サンプラザ地区再整備は常にセットで考え、どちらか一方が遅れてはならないと考えるがどうか。
答 新しい区役所の整備も、その財源を生む区役所・サンプラザ地区再整備も、できるだけ早期に進めていきたい。

待機児童対策

問 以前、空き家を保育施設へと活用するための調査を求め、その後、空き家調査に盛り込んだとのことだが内容は。
答 建物や土地の所有者に民間保育施設としての活用について意向調査している。

大和町まちづくり

問 まちづくり方針には、中央通り沿道について、地域の生活利便性の向上を図る商業・業務機能と住宅機能が調和し

ってから暫定利用の検討ができるようになるかと聞いている。

問 現在の南口駅前ロータリーは交通が交錯し危険な状況である。南口駅前広場の真ん中にあるロータリーを改良して、使いやすく安全で便利にすることはできないのか。
答 今後も引き続き交通管理者、地元と粘り強く相談を重ね進めていきたい。



中野四季の都市(まち)の企業は、女性の仕事と育児の両立を図る環境整備を進めており、企業型保育事業開設のニーズが感じられる。企業や大学と協議し、企業主導型保育事業の実現を目指しては。

問 中野四季の都市(まち)の企業は、女性の仕事と育児の両立を図る環境整備を進めており、企業型保育事業開設のニーズが感じられる。企業や大学と協議し、企業主導型保育事業の実現を目指しては。
答 新たな保育需要の受け皿が多く整備されるように力を注いでいく。
問 幼少期にしかできない子どもの基礎づくりには、子どもが自由な発想で自ら遊びを創造できる豊かな自然のある環境が必要である。江古田の森公園の里山の一部を活用し、練馬区立こどもの森のようなプレーリーダーを配置したプレーパークを整備しては。
答 今後の公園マネジメントのなかで検討していきたい。

子供の生活実態調査



日本共産党議員 来住 和行

問 東京都の子供の生活実態調査の間際とめが報道された。これに対する所見を伺う。
答 子供の所有物や体験、栄養摂取、学習環境、健康状態自己肯定感等について、生活が困難な世帯の状況との関係関係等がまとめられている。

中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備

問 長期間見直しが行われている原因は。
答 工期が長期となり工費がかさむことが判明し、駅道路一体建物整備に関する工程、工費の点から、JRが駅ビル計画の内容を見直している。

平和の森公園再整備

問 第1期工事で伐採される樹木の本数と費用は。
答 支障樹木142本で、費用は約4千万円強である。

東中野駅東口のバリアフリー化

問 目標時期を明確にして、JRと交渉すべきではないか。
答 JRとの協議等を含め、今後着実に取り組みたい。

中野区議会では、ペーパーレス化等の推進のため、タブレット型携帯端末等を使用しています。

